

「第5回船橋市立金杉台中学校・御滝中学校統合準備会」会議録

- 1 開催日時 令和3年11月10日(水)午前10時00分～10時25分
- 2 開催場所 金杉台中学校3階視聴覚室
- 3 出席者 18人
金杉台中学校 校長、教務主任、PTA2人
御滝中学校 校長、教務主任、PTA2人
金杉台小学校 校長、PTA2人
教育委員会管理部 教育総務課長、施設課長
教育委員会学校教育部 学務課長、指導課長、保健体育課長
教育委員会総合教育センター 所長、教育支援室長
(事務局6人)
管理部長、学務課学事係長
教育総務課課長補佐、教育総務課企画係長、係員2人

【事務局(教育総務課課長補佐)】

おはようございます。事務局から事務連絡です。まず、本日の会議ですが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、感染拡大予防ガイドラインを定め、お手元のチェックリストのとおり皆様にもご協力をいただきながら、会議を進めさせていただきます。内容についてご確認いただければと思います。こちらの会場内では、密を避けるための換気、マイクの消毒等適宜行いますので、発言の際には、マスクを着用したままでお願いいたします。また、お手元の施設利用者カードにご記入いただきましてご提出をお願いいたします。万が一、発症者等が出た場合には、出席された皆様の施設利用者カードを保健所等へ提出する場合がございますことをご承知おきください。

続いて、本日の資料の確認をさせていただきます。まず、「次第」と書かれた資料です。続いて、資料1、資料2を配付しております。資料の右上に資料番号を記載しておりますので、そちらを見ながらご確認ください。まず資料1は、「意向調査等の結果と今後の流れについて」の1枚です。資料2は、「検討事項の進捗状況について」の2枚です。最後に、席次表でございます。資料について、不足はございませんか。

本日の出席者についてです。本日は、会員19人中、18人の出席をいただいています。金杉台小学校の教務主任が本日は欠席となります。

最後に、前回の統合準備会でいただいたご意見を踏まえ、会議録を作成し、市ホームページにて公表いたします。このため、本日の統合準備会の会議を録音いたしますことをご承知おきください。なお、作成及び公表に当たりましては、個人情報等に配慮した形で事務局にてとりまとめいたします。事務局からの事務連絡は以上です。

それでは、これから、第5回船橋市立金杉台中学校・御滝中学校統合準備会を開催いたします。ここからは、会長の金杉台中学校の校長先生に議事進行をお願いしたい

と思います。よろしくをお願いします。

【金杉台中学校校長】

それでは最初に本日の進行についてですが、事務局から次第の検討事項について説明していただき、その説明に対するご意見、質疑などの時間をとる形とします。検討事項に関わらず全体を通してのことや皆さんからの報告事項、連絡事項などは、「その他」の時間に話し合えればと思います。それでは次第に沿って進めていきます。次第の「1.検討事項(1)意向調査等の結果と今後の流れについて」に入ります。事務局から説明をお願いします。

【学務課長】

学務課から、「意向調査等の結果と今後の流れについて」説明いたします。資料1をご覧ください。意向調査等の実施ですが、金杉台中学校が指定校の地域にお住いの6年生17名を対象に、入学する中学校について現時点での意向の確認を行いました。また、同じ時期に、金杉台中学校への入学を選べる地域の方にも入学予定の中学校の調査を行っております。この調査により、現時点で金杉台中学校の入学希望者数を把握し、金杉台中学校への進学を検討されている児童・保護者の方に現時点の進学予定人数をお知らせすることを目的としています。調査の結果、金杉台中学校が指定校である地域にお住いの児童1名が「金杉台中学校に入学する」と回答されました。ただし、「人数を教えていただかないと最終決定はできませんのでお知らせください。」とご希望が書き添えられていました。また、その児童とは別に、1名から「まだ決められない。人数によっては金杉台中学校に入学を考えたい」と回答をいただきました。それぞれの保護者にご連絡し、調査をした結果2名の児童が金杉台中学校を希望していることをお伝えいたしました。1名の保護者は、「子供と話し合ってみます」とのことでした。もう1名の保護者からは、今後、検討するにあたり2点ご要望がありました。まず、もう1名の希望者と金杉台中学校の校長先生を交えて話し合いたいとのことでした。もう一方の保護者にも相談のうえ、金杉台中学校の校長先生に相談してみますという回答をしました。もう一つのご要望は、御滝中学校の人数が増えて、教室数がどうなるのか、プレハブ校舎になるのか、そういったことを誰にでもわかるようオープンにしてほしいとのご要望がありました。これについては、統合準備会の場で、このご要望を伝え、統合準備会の議事の中で回答できるのではないかとお伝えしたところ、それを希望されるとのことでした。金杉台中学校への入学を検討されている保護者に対しては、この統合準備会で話し合われたことなどをお伝えし、いずれの学校に入学するにしても安心して入学していただけるよう、情報をお伝えしたうえで最終的に決めていただきたいと考えております。なお、この意向調査及び選択地域の調査の結果、御滝中学校に入学する児童数は、現時点では320名程度と見込まれます。

今後の流れですが、この調査等の回答状況については、6年生の児童・保護者が、中学校の進学先についてご家庭でも十分に話し合い、進学先を決められるよう、対象

の児童に今月中に通知します。その後、1月中旬に、進学する中学校の入学通知書をご家庭に郵送します。その際、金杉台中学校の指定学区の方には、指定校変更申請書を同封し、御滝中学校への指定校変更を希望する方からの通学指定校変更申請は、在籍する小学校を通じて提出いただき、改めて、御滝中学校の入学通知書を発行することとなります。学務課からは、以上でございます。

【金杉台中学校校長】

ここまでで何かご質問等はございますか。

【教育総務課長】

補足で説明させていただいてもよろしいでしょうか。教育総務課でございます。ただいまの学務課からの説明の中で、「御滝中学校の人数が増えて、教室数がどうなるのか、プレハブ校舎になるのか、そういったことを誰にでもわかるようオープンにしてほしいとのご要望」があったということで、これに関しまして、補足説明いたします。まず、御滝中学校に関しては、今後の普通学級の増加への対応として、プレハブ校舎を建設する予定は現在ございません。統合も踏まえた生徒数のピークは令和5年度となり、最大で学級数は27学級となると推計し、その数の教室数は現在の校舎にて確保できており、統合により教室が不足することは想定しておりませんが、御滝中学校は、学年ごとにそれぞれ校舎が独立した校舎配置となっていることから、その教室運用に関しましては学校との協議を行ってまいりました。

令和3年度の御滝中学校の1年生は325人でありましたが、学校との協議の中で、学校経営上、学年棟単位で生徒指導や教育相談などの対応を優先したいため、そのために使用する学年室を確保したい。また、クラス数が増えることにより教員の授業数も増えることへの負担を考慮したいと希望がありました。そこで、1クラス40人以下という国の基準を用いて9クラスとなりました。また、今年度の1年生が来年度2年生に進級したときにも学年室機能を維持していきたいことから、現在の2年生の学年棟は8クラスと一つの学年室で成り立っておりますが、その学年室を来年度は普通教室に転用し9クラス確保するとともに、別途、学年室を整備するため既存の倉庫を改修しました。

来年度の運用につきましても、今後の生徒数の動向にあわせて、教室転用の在り方も含め、御滝中学校の校長先生と協議してまいりたいと考えております。以上でございます。

【金杉台中学校校長】

ここまでで何かご質問等はございますか。よろしいでしょうか。それでは次に進みます。次第「1.検討事項(2)検討事項の進捗状況について」に入ります。事務局から説明をお願いします。

【教育総務課長】

「(2)検討事項の進捗状況について」、お手元にございます資料2を取りまとめました教育総務課からまずご説明いたします。統合準備会は、統合までの間、令和3・4年度に金杉台中学校に入学する生徒に係る諸課題について、検討・調整を行い、スムーズな統合を目指すことを目的としています。先ほど説明がありましたとおり、令和4年度、金杉台中学校に入学を希望する方への対応として、資料2の「①令和4年度金杉台中学校の入学に関わる調整事項」として再度整理いたしました。これにつきまして、金杉台中学校からご説明をお願いします。

【金杉台中学校校長】

「①令和4年度の入学状況に関わる調整事項について」です。「(1)学習面」に関わることですが、両校で使用している副教材について両校で確認しました。教科担任の人事異動や担当する学年が決定する、今年度末から新年度に両校で副教材をはじめとした教育課程に関する最終調整を行います。「(2)学校生活」では、令和4年度に生徒が入学したのち、金杉台中学校と御滝中学校の状況やそれぞれの生徒たちの意向を確認しながら、学校行事や部活動、生徒会活動等の中での交流を必要に応じて計画していくこととします。以上のような対応により、令和5年度の統合時に令和4年度金杉台中学校の入学者が学校を移る際に支障のないように両校で対応していくことを確認させていただきました。説明は以上です。

【教育総務課長】

続きまして、「②統合に向けた調整事項」についてです。1点目は、「(1)統合後の金杉台中学校の運動施設の活用」についてです。資料2の2枚目も併せてご覧ください。夏休みに御滝中学校の剣道部が金杉台中学校の武道室を使用して活動しましたことについて、両校から聞き取り、資料にまとめさせていただきました。まず、経緯について、教育総務課にて説明したのち、御滝中学校校長より実施状況などのご説明をいただきます。まず、「1.経緯」についてです。金杉台中学校の統合方針では、統合後の金杉台中学校の武道室、体育館、運動場の活用について、御滝中学校の運動部の活動場所の拡大により、教育環境の向上に努めることを挙げています。単独の部活動で施設を使用でき、統合に伴う生徒増による過密化の改善につながるため、土曜日、日曜日及び長期休業中などに体育館等を使用することを検討しています。今回は、学校から離れた場所で部活動を実施するに当たっての課題等を確認するため、夏休み期間中に御滝中学校の剣道部が金杉台中学校の武道室にて活動しました。それでは、御滝中学校校長、お願いいたします。

【御滝中学校校長】

本校剣道部が金杉台中学校の武道室を使用させていただいており大変助かっております。ありがとうございます。これまでの活動について、その実施状況と試行結

果について説明いたします。「2.実施状況」ですが、剣道部の部員数は29人です。実施状況は7月4日から8月29日までの計19日間、主に8時30分から11時30分まで、又は、8時30分から12時30分までの活動でした。現地集合、現地解散とし、特に目立ったトラブル等はありません。御滝中学校から金杉台中学校への防具の運搬には保護者に協力をいただきました。続いて「3.試行結果」です。体育館での練習と異なり、武道室という施設環境の利点がありました。生徒からの反応は大変よく、更衣室や道場という環境がとても良いとのこと。一方で御滝中学校よりも遠くなる生徒からはやはり遠いという意見がありました。顧問の指導者からは良い環境ででき、大変ありがたいとのこと。御滝中学校としては、金杉台中学校を使用させていただく日は、剣道部以外の5つの部活動、バスケットボール男女、バレーボールの女子、バドミントン男女で本校の体育館の割り当てができる利点があります。なお、金杉台中学校からは、武道室をこちらが使用するうえでは、金杉台中学校のほうで主に使用する部活動がないので、特に受け入れが難しいことは少なく、調整がしやすいと伺っております。また、今後の取組としては、夏休みの試行実績をもとに、剣道部では、長期休業中以外の土日の試行として、10月2日からも実施しています。最後に、剣道部以外の体育館を使用する部活動の試行についても今後、金杉台中学校と相談しながら検討していきます。御滝中学校からは以上です。

【教育総務課長】

ありがとうございます。今回の試行と今後の取組については、このあと市長部局が主導する跡地活用の協議の中で説明させていただき、部活動による跡地活用について、教育委員会から要望してまいります。統合後の跡地活用方法については総合的にいろいろと考えなければならないこともあるため、実現できない場合もありますことをご承知おきください。資料2の1枚目に戻っていただきます。②の「(2)その他諸課題」としまして、PTA組織、学校評議員の調整について、PTAの皆様、両校において来年度になるかと思いますが、統合までに調整をお願いいたします。次に、「2.統合に向けた進行管理」といたしまして、現在の進捗についてですが、統合時に金杉台中学校から御滝中学校に引き継ぐ文書や備品等の対応として、リストアップ等に取り組んでいます。引き続き、統合に向け、金杉台中学校及び御滝中学校の協力を得ながら、統合に向けた諸課題の進行管理を教育委員会において進めてまいります。「検討事項の進捗状況について」の説明は、以上です。

【金杉台中学校校長】

「(2)検討事項の進捗状況について」のご意見、ご質問は何かございますか。

【金杉台中学校 PTA】

「その他諸課題」の中の PTA 組織のことなのですが、現在、金杉台中学校の PTA のほうで保管している昔からの文書等ですが、こちらの保存期間とかっていうのは、例えば、統合して PTA 活動として終了した時点から 5 年程度遡ったものを保管しておけばよいのか。また保管場所については統合後の、例えば、御滝中学校さんの PTA 室等で保管していただくのか、ちょっとその辺の目安のようなものを教えていただけるとありがたいと思います。

【教育総務課長】

すいません。具体的には何年保存してくださいということについては不勉強で申し訳ないですけど、PTA さんで発行した会報とかそういった類のものでしょうか。

【金杉台中学校 PTA】

そうですね。会報とかもありますし、あと PTA 中での話し合いの記録であったり。あとは出納帳とかですかね。

【教育総務課長】

市役所、教育委員会でもそうなんですけれども、公文書という扱いであると、内容に応じて保存年限が決まっています。まず前提として、そういったものが公文書に当たるかどうかの確認と、あとは公文書にもし当たらなかった場合。公文書にあたる場合はそれに照らし合わせて何年保存ですねと話ができると思うんですけども、そうではない場合はどう取り扱ったらいいのか、その辺を含めて、また別途回答でよろしいでしょうか。すいません。

【金杉台中学校 PTA】

よろしくお願いします。

【金杉台中学校校長】

ほかにございますか。ありがとうございます。では、次に進みます。次第「2.その他」ということですが全体を通してのことや、本日の検討事項のほかに皆様からこの場で共有すべきこと、連絡事項など、各学校、PTA の皆様ございますか。

【学務課長】

前回の統合準備会で質問をいただきました、条例改正についてです。中学校設置条例改正案の議会への提出時期を内部で検討しておりました。年明けに開催される市議会定例会への議案提出を目指すべく、まずは年内に開催される教育委員会会議に議案を提出し、議決をいただいた後に先に進めていきたいと考えております。以上です。

【金杉台中学校校長】

ほかにございますか。では、最後に、事務局の教育総務課から事務連絡等がありますか。

【教育総務課長】

次回の統合準備会の日程についてです。恐縮ではございますが、2月～3月頃、お時間は午前中に開催することを予定しております。正式な出席依頼は別途学校宛てにお送りさせていただきます。PTAの皆様へは学校を通じてお送りさせていただく予定です。次回の検討事項は、令和4年度の入学への対応、検討事項の進捗状況、次年度の検討事項の確認を行います。報告事項が中心となる場合には、対面の会議か書面による方法かを皆様にお伺いしたうえで、開催方法を決定したいと考えております。ちなみに昨年度は年明けの新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言発出により、対面か書面によるかを皆様にお伺いし、書面開催といたしました経緯がございます。最後に、本日の検討内容を「統合準備会たより」第6号としてまとめ、関係校の児童生徒に配付・市ホームページに掲載いたします。以上でございます。

【金杉台中学校校長】

最後に何かご質問等がございますか。それでは、ないようですので、以上をもちまして、第5回船橋市立金杉台中学校・御滝中学校統合準備会を閉会いたします。お疲れ様でした。